

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2024年8月31日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2024年8月5日
明治大学卒業予定年月	2025年3月
留学先大学について	
留学先国	オーストリア
留学先大学	ウィーン大学(日本語名) Universität Wien(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	ドイツ語/英語
留学期間	2023年9月～2024年8月
留学先大学で在籍した学年	4年生
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 歴史学部 現地言語での名称: <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬	1 学期: 10月上旬～1月下旬 2 学期: 3月上旬～6月下旬 3 学期: ~ 4 学期: ~
学生数	88,900
創立年	1365

留学費用

留学費用項目	現地通貨 (€)	日本円	備考
授業料		円	1€=160円
宿舍費	545	87200円	
食費	200	32000円	
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費	9.9	円	
現地交通費	75(一学期)	円	セメスターチケットでウィーン市内で自由に使えました。(<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費	70	11200円	形態:
渡航旅費		円	
ビザ申請費	180	28800円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計	9403.9(11カ月分)	1540624円	

渡航関連

渡航経路
往路 出発地: 成田空港 目的地: ウィーン国際空港 経由地: 台湾桃園空港 復路 出発地: ウィーン国際空港 目的地: 羽田空港 経由地: イスタンブール空港
渡航費用
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金: ② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: エバー航空 料金: 復路 航空会社: トルコ航空 料金: ∴ 合計:
航空券購入方法
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名: trip.com / booking.com) <input type="checkbox"/> その他()
滞在形態関連
1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舍等)
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: OEAD Tigergasse) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2) 部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数)
3) 共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
4) 住居を探した方法:
ウィーン大学専用の寮がなかったので、自力でウィーンにある寮に片っ端から申し込みました。ウィーン大学から送られてきた寮会社のリストを基に探しました。寮探しを始めたのが4月以降でしたが、人気なところはすでに埋まっていたので、大学が決まり次第すぐに寮を探すことをおすすめします。私が住んでいたOEADという寮会社は親切で返信も早かったです。OEAD以外で安くて人気だったのは、home4student、OJAB、Wiahstです。
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
寮探しは早めに動いたほうがいいと思います。エアコンがなかったので、夏になると暑かったです。エアコンがついている住居のほうが少ないので携帯ファンなど持っていくのほうがいいと思います。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等: 両親、現地の友人)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

女性が夜安心して一人で出歩けるくらい治安は比較的良好な国なので、大使館からの情報をこまめにチェックするくらいしかしてませんでした。しかし、治安が悪い地域もあるので近づかないようにはしていました。westbahnhof 駅の付近、Gumpendorfer、Favoriten は治安があまり良くないので、夜に近づくのはおすすめしません。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

インターネットは寮で安定して接続していたので、不便はありませんでした。simはHoferというスーパーに売ってるHot simを利用していました。1か月50ギガ9ユーロでした。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

滞在許可証の申請で、現地の銀行で開設した口座にお金を入れないといけなかったため、到着後すぐにお金を生活費1年分を親から送金してもらいました。あとは日本で作ったクレジットカード(ソニー銀行)を持って娯楽用に使いました。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

日本食必須な人は、調味料を持っていくのがいいと思います。パン粉もウィーンにはないので、持っていきました。米もウィーンに売られていますが、日本米はあまりなく高いです。

肌が敏感な人は、自分に合った化粧品や生理用品を持っていくと便利です。また冬は東京より寒いので、ヒートテックやカイロや防寒具を持っていくのをおすすめします。トラベル用の化粧品小分け容器はウィーンでも売っていますが、高いので百均とかで用意すると楽です。基本的に百均で買えるものが5倍以上の値段で売られているので、百均でものを用意すると節約になります。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
16単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
A1/1 September-Intensivkurs Deutsch	ドイツ語9月集中コース
科目設置学部・研究科	
履修期間	
単位数	4ects
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 分が 回
担当教授	
授業内容	基礎ドイツ語を学ぶ
試験・課題等	スピーキング、リスニング、ライティング、文法試験
感想を自由記入	ドイツ語があまりわからない状態で行ったので、あいさつや注文方法など生活に必要なドイツ語を学べてよかったです。また、ウィーン大学の語学学校なので留学生も多く、友人を作りやすい環境でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
A1/2 Trimester Deutsch	
科目設置学部・研究科	
履修期間	10.16-12.21
単位数	4ects
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 分が 回
担当教授	
授業内容	ドイツ語
試験・課題等	スピーキング、リスニング、ライティング、文法試験
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
VO Language skills and text competence for translation English	
科目設置学部・研究科	Translation Studies
履修期間	10.10-1.16
単位数	4ects
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に90分が1回
担当教授	Philip Freitag
授業内容	英語学
試験・課題等	ペーパーテスト
感想を自由記入	授業では英語の単語や文法の仕組みや成り立ちを学びました。テストでは、授業で出た用語を確かめる設問が少して、どちらかというと高校の英語文法テストに近い設問が多かったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Introduction to Global History and Global Studies	
科目設置学部・研究科	Hlstory
履修期間	10.6-1.19
単位数	5ects
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に90分が1回
担当教授	David Mayer Martina Kaller
授業内容	グローバルヒストリー
試験・課題等	毎週出されるリーディング、ペーパーテスト記述式
感想を自由記入	担当教授はいますが、毎週様々な VO Intercultural Negotiation Patterns 専門家の方が来て授業をしていたので、様々な角度から歴史を学ぶことができ興味深かったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
VO Intercultural Negotiation Patterns	
科目設置学部・研究科	East Asian Studies
履修期間	3.6-6.19
単位数	4ects
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に90分が1回
担当教授	Ronald Mitterhofer
授業内容	交渉学
試験・課題等	ペーパーテスト、選択と記述式
感想を自由記入	交渉で有効な心理学や状況に応じた交渉の種類を学ぶことができた。舞授業でディスカッションがあったので、予習のリーディングをしてから参加していました。課題で交渉している映画の一場面を切り取って、どういう種類の交渉が使われているかという動画の政策がありました。これが15点加点だったのでありがたかったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Introduction to Visual Anthropology	
科目設置学部・研究科	Social and Cultural Anthropolog
履修期間	3.5-6.25
単位数	4ects
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に90分が1回
担当教授	Sanderien Verstappen
授業内容	映像人類学
試験・課題等	ペーパーテスト(記述式、選択式)
感想を自由記入	専門外の分野だったので、ついていくのが大変でした。毎授業ディスカッションがあったので、予習用のリーディングをしてから授業に参加しました。テストは講義内容や、教授から提供されたリーディングから問題が構成されました。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

就職活動はこれからします。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。) 就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	出願
	10月～12月	面接、選考
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	寮探し、ビザ書類集め
	8月～9月	ビザ申請、ドイツ語授業履修、秋学期授業開始
	10月～12月	期末試験
留学/帰国年	1月～3月	冬休み、ドイツ語授業履修、春学期開始
	4月～7月	期末試験
	8月～9月	帰国
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイス等、自由に記入してください。

ウィーン大学での勉強は思っていた以上に大変でした。私が国際日本学部で取っていた授業では、比較的楽に単位を取ることができました。しかし、ウィーン大学では毎日の課題や予習が必須なので、勉強したい方やスケジュール管理が上手な人にはぴったりの大学だと思います。また、日本学科もあるので、ほかの国に比べて現地の友人ができやすいと思います。

やはり日本とは異なり、外食するのが高いのでたまにしかできません。なので、自炊ができない方は渡航前に練習しておくのがいいと思います。ちなみに、Hofer や Penny がウィーンで安いスーパーになります。Hofer は野菜、Pennyはお肉が安く買えます。お住まいの近くにあったら寄ってみてください。日本食レストランもありますが、なんちゃってが多いです。Naschmarktの近くにある小次郎というレストランはお手頃でおいしいです。日本食ではないですがTofu und Chilli という中華レストランも安くおいしかったです。ぜひ足を運んでみて下さい。日本の食品が取り扱っているのがnippon-yaですが、高かったのでアジアスーパーで買っていました。高いですが、nippon-yaより安く手に入ります。海がないため、魚が新鮮ではなく高いです。なので私は、日本から持ってきた鮭ほぐしの瓶詰やツナ缶を重宝していました。ウィーンはサーモンだけおいしいです。

ウィーンを留学先で選んだのはドイツ語圏で日本学科があるというのが大きな理由でした。留学する前に、明確な目標を持つべきであると言われてますが、私は留学が目的になっており、語学の成長以外での具体的な目標は決めず渡航しました。もちろん、明確な目標を持つに越したことはないですが、留学に行くことで新しい目標ができると思います。目標がないからという理由であきらめないでください。異なる文化や言語の環境下で生活するのは、なにかしらの刺激があると思います。ただ、家にこもりすぎると気分も下がりがちになってしまうので、家を出て様々なことを体験してみてください。また、ほかの人と比べてしまって、自分の生活が充実してないや思った生活と違うとネガティブな思考になることがあると思います。そう思うってしまうことは自然なことです。ただ、引きずりすぎないようにしないでください。海外に一人で生活してる時点ですごいと思います。留学生活は大変なことの方が多いと思いますが、頑張ってください。